



2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年8月4日

上場会社名 株式会社三菱ケミカルホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 4188 URL <https://www.mitsubishichem-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 越智 仁
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 清水 治 (TEL) (03) 6748-7120
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期 第1四半期	722,737	△21.1	15,010	△78.6	23,722	△66.1	8,231	△83.2	5,170	△86.3	21,361	—
2020年3月期 第1四半期	916,357	△0.6	70,059	△24.1	69,878	△24.9	48,891	△32.2	37,849	△34.9	510	△99.4

(参考) 税引前四半期利益 2021年3月期第1四半期 20,408百万円(△69.3%) 2020年3月期第1四半期 66,566百万円(△29.2%)

(注) コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出しております。

	基本的1株当り 四半期利益	希薄化後1株当り 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	3.64	3.39
2020年3月期第1四半期	26.66	24.56

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,134,657	1,447,155	1,165,540	22.7
2020年3月期	5,132,149	1,450,829	1,170,222	22.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	12.00	32.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当り 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	1,509,000	△17.4	25,000	△80.9	28,500	△78.2	11,000	△89.2	0	△100.0	0.00
通期	3,334,000	△6.9	140,000	△28.1	137,000	△5.0	77,000	△11.0	49,000	△9.4	34.51

(参考) 税引前利益 第2四半期(累計) 18,000百万円(△85.3%) 通期 114,000百万円(△6.6%)

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	1,506,288,107株	2020年3月期	1,506,288,107株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	86,121,441株	2020年3月期	86,230,066株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	1,420,093,628株	2020年3月期1Q	1,419,897,804株

当社は、役員報酬BIP信託を用いた業績連動型株式報酬制度を導入しており、当該信託が保有する当社株式(2020年3月期末及び2021年3月期1Q末 3,183,648株)は、自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 4
(2) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(セグメント情報)	P. 12

(説明資料) 2021年3月期 第1四半期決算説明

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(全般の概況)

当社グループの当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年6月30日：以下同じ)における事業環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行の影響により、自動車用途を中心に需要が低迷するなど、依然として厳しい状況が継続しています。

このような状況下、売上収益は、前年同期(2019年4月1日～2019年6月30日：以下同じ)に比べ1,937億円減(△21.1%)の7,227億円となりました。利益面では、コア営業利益は同551億円減(△78.6%)の150億円、営業利益は同462億円減(△66.1%)の237億円、税引前四半期利益は同462億円減(△69.3%)の204億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、同326億円減(△86.3%)の52億円となりました。

(分野別の概況)

当第1四半期連結累計期間の分野別の業績の概要は次のとおりであります。

なお、セグメント損益は、営業利益(又は損失)から非経常的な要因により発生した損益(事業撤退や縮小から生じる損失等)を除いて算出したコア営業利益で表示しております。

【機能商品分野】

機能商品セグメント

売上収益は前年同期に比べ514億円減少し2,252億円となり、コア営業利益は同95億円減少し100億円となりました。

機能部材サブセグメントにおいては、自動車用途を中心に需要が低迷し、高機能成形材料の高機能エンジニアリングプラスチック等の販売数量が減少したことにより、売上収益は減少しました。

機能化学サブセグメントにおいては、高機能ポリマーの機能性樹脂をはじめとして、総じて自動車向けの販売数量が減少したことに加え、フェノール・ポリカーボネートチェーンにおいて定期修理の影響により販売数量が減少したことにより、売上収益は減少しました。

当セグメントのコア営業利益は、高機能ポリマーのフェノール・ポリカーボネートチェーンにおける定期修理の影響に加え、高機能成形材料の高機能エンジニアリングプラスチックや高機能ポリマーの機能性樹脂をはじめとして、総じて自動車向けの販売数量が減少したこと等により、減少しました。

当第1四半期連結累計期間に当セグメントにて実施または発生した主な事項は、以下のとおりです。

- 三菱ケミカル(株)は、コンタクトレンズ原料や抗菌剤などのケイ素化合物、半導体ブリカーサー等に用いられる金属化合物等の領域において、高度な分子設計・合成技術を保有するGelest社(本社：米国・ペンシルバニア州)を買収することを2020年4月に決定しました。同社の広範な知見と、三菱ケミカル(株)の技術、経営資源、顧客ネットワーク等を組み合わせることで、提供可能なソリューションの大幅な拡充を目指します。本年中を目途に同社の全株式を取得する予定です。

【素材分野】

① ケミカルズセグメント

売上収益は前年同期に比べ1,030億円減少し1,811億円となり、コア営業利益は同367億円減少し161億円の損失となりました。

MMAサブセグメントにおいては、需要が弱含んで推移する中、MMAモノマー等の市況が下落したことにより、売上収益は減少しました。

石化サブセグメントにおいては、エチレンセンターの定期修理の影響が拡大したことにより販売数量が減少したことに加え、原料価格の下落等に伴い販売価格が低下したことにより、売上収益は減少しました。

炭素サブセグメントにおいては、原料価格の下落等に伴う販売価格の低下及びコークス等の需要減退に伴う販売数量の減少により、売上収益は減少しました。

当セグメントのコア営業利益は、MMAモノマー等の市況下落、石化製品における定期修理の影響拡大及び原料価格下落に伴う在庫評価損の発生、炭素製品において原料と製品の価格差が縮小したこと等により、減少しました。

② 産業ガスセグメント

売上収益は前年同期に比べ257億円減少し1,829億円となり、コア営業利益は同76億円減少し135億円となりました。

産業ガスにおいては、エレクトロニクス関連向けガスが堅調に推移したものの、国内外の需要が総じて減退したことにより、売上収益及びコア営業利益はともに減少しました。

【ヘルスケア分野】

ヘルスケアセグメント

売上収益は前年同期に比べ77億円減少し1,002億円となり、コア営業利益は同5億円減少し88億円となりました。

医薬品においては、薬価改定等の影響による国内医療用医薬品の減少等により売上収益は減少したものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う活動自粛等による販売費や研究開発費の使用抑制により、コア営業利益は前年同期並みとなりました。なお、Novartis Pharma社に導出した多発性硬化症治療剤「ジレニア®」のロイヤリティ収入については、2019年2月に仲裁手続きに入ったためロイヤリティ収入の一部について、IFRS第15号に従い売上収益の認識を行わないこととしました。当第1四半期連結累計期間におきましても、仲裁手続きが継続しているため、ロイヤリティ収入の一部について、売上収益の認識を行っておりません。

【その他】

売上収益は前年同期に比べ59億円減少し333億円となり、コア営業利益は1億円増加し20億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、売上収益減少に伴う営業債権の減少等がありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響による不測の事態に備えて現金及び現金同等物を確保したこと等により、前連結会計年度末に比べ26億円増加し5兆1,347億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月13日付で公表しました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。なお、業績見通しは、コロナ禍の収束時期が見通せない中で、当連結会計年度においても厳しい状況が続くものの第3四半期連結会計期間以降は回復傾向に転じるとの前提に基づき、各事業の需要減少リスク等について織り込んで作成しております。当第1四半期連結会計期間末において当該前提に重要な変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
継続事業		
売上収益	916,357	722,737
売上原価	△655,494	△530,925
売上総利益	260,863	191,812
販売費及び一般管理費	△196,898	△176,061
その他の営業収益	5,889	11,165
その他の営業費用	△5,008	△3,382
持分法による投資利益	5,032	188
営業利益	69,878	23,722
金融収益	3,991	3,129
金融費用	△7,303	△6,443
税引前四半期利益	66,566	20,408
法人所得税	△18,144	△12,177
継続事業からの四半期利益	48,422	8,231
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益	469	—
四半期利益	48,891	8,231
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	37,849	5,170
非支配持分	11,042	3,061
四半期利益	48,891	8,231
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)		
継続事業	26.33	3.64
非継続事業	0.33	—
基本的1株当たり四半期利益	26.66	3.64
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		
継続事業	24.26	3.39
非継続事業	0.30	—
希薄化後1株当たり四半期利益	24.56	3.39

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期利益	48,891	8,231
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	△8,356	△4,496
確定給付制度の再測定	△642	9,800
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△47	△79
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△9,045	5,225
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△36,570	8,372
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動の有効部分	△105	117
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△2,661	△584
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△39,336	7,905
税引後その他の包括利益合計	△48,381	13,130
四半期包括利益	510	21,361
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,984	12,555
非支配持分	△1,474	8,806

(2) 要約四半期連結財政状態計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	228,211	393,559
営業債権	698,516	621,426
棚卸資産	606,505	594,701
その他の金融資産	117,628	36,771
その他の流動資産	90,140	100,282
小計	1,741,000	1,746,739
売却目的で保有する資産	8,281	12
流動資産合計	1,749,281	1,746,751
非流動資産		
有形固定資産	1,742,216	1,748,954
のれん	616,769	623,184
無形資産	510,575	508,150
持分法で会計処理されている投資	169,958	168,077
その他の金融資産	226,488	220,405
その他の非流動資産	42,813	46,452
繰延税金資産	74,049	72,684
非流動資産合計	3,382,868	3,387,906
資産合計	5,132,149	5,134,657

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	398,061	334,756
社債及び借入金	727,307	885,560
未払法人所得税	19,287	18,058
その他の金融負債	359,540	232,967
引当金	7,968	8,631
その他の流動負債	122,575	120,236
小計	1,634,738	1,600,208
売却目的で保有する資産に 直接関連する負債	1,761	—
流動負債合計	1,636,499	1,600,208
非流動負債		
社債及び借入金	1,555,947	1,598,606
その他の金融負債	88,533	88,556
退職給付に係る負債	125,611	116,839
引当金	31,893	31,088
その他の非流動負債	80,840	87,482
繰延税金負債	161,997	164,723
非流動負債合計	2,044,821	2,087,294
負債合計	3,681,320	3,687,502
資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	176,715	176,390
自己株式	△63,485	△63,432
利益剰余金	1,071,260	1,069,167
その他の資本の構成要素	△64,268	△66,585
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,170,222	1,165,540
非支配持分	280,607	281,615
資本合計	1,450,829	1,447,155
負債及び資本合計	5,132,149	5,134,657

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	自己 株式	利益 剰余金
2019年4月1日残高	50,000	321,477	△63,560	1,073,873
四半期利益	—	—	—	37,849
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	—	37,849
自己株式の取得	—	—	△5	—
自己株式の処分	—	△14	15	—
配当	—	—	—	△28,398
株式報酬取引	—	77	—	—
連結子会社の株式報酬取引	—	—	—	—
支配継続子会社に対する 持分変動	—	△783	—	—
企業結合または事業分離	—	2,198	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	351
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	△874
所有者との取引額等合計	—	1,478	10	△28,921
2019年6月30日残高	50,000	322,955	△63,550	1,082,801

	その他の資本の構成要素				合計	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
	その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産	確定給付 制度の 再測定	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジの 公正価値の 純変動の 有効部分				
2019年4月1日残高	51,500	—	△55,530	187	△3,843	1,377,947	647,907	2,025,854
四半期利益	—	—	—	—	—	37,849	11,042	48,891
その他の包括利益	△6,788	△927	△28,018	△132	△35,865	△35,865	△12,516	△48,381
四半期包括利益	△6,788	△927	△28,018	△132	△35,865	1,984	△1,474	510
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△5	—	△5
自己株式の処分	—	—	—	—	—	1	—	1
配当	—	—	—	—	—	△28,398	△14,953	△43,351
株式報酬取引	—	—	—	—	—	77	—	77
連結子会社の株式報酬取引	—	—	—	—	—	—	3	3
支配継続子会社に対する 持分変動	—	—	—	—	—	△783	△576	△1,359
企業結合または事業分離	—	—	—	—	—	2,198	3,292	5,490
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	351	476	827
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	△53	927	—	—	874	—	—	—
所有者との取引額等合計	△53	927	—	—	874	△26,559	△11,758	△38,317
2019年6月30日残高	44,659	—	△83,548	55	△38,834	1,353,372	634,675	1,988,047

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	自己 株式	利益 剰余金
2020年4月1日残高	50,000	176,715	△63,485	1,071,260
四半期利益	—	—	—	5,170
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	—	5,170
自己株式の取得	—	—	△2	—
自己株式の処分	—	8	55	—
配当	—	—	—	△17,045
株式報酬取引	—	△105	—	—
支配継続子会社に対する 持分変動	—	△228	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	80
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	9,702
所有者との取引額等合計	—	△325	53	△7,263
2020年6月30日残高	50,000	176,390	△63,432	1,069,167

	その他の資本の構成要素				合計	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
	その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産	確定給付 制度の 再測定	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジの 公正価値の 純変動の 有効部分				
2020年4月1日残高	38,335	—	△102,773	170	△64,268	1,170,222	280,607	1,450,829
四半期利益	—	—	—	—	—	5,170	3,061	8,231
その他の包括利益	△5,550	9,751	3,090	94	7,385	7,385	5,745	13,130
四半期包括利益	△5,550	9,751	3,090	94	7,385	12,555	8,806	21,361
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△2	—	△2
自己株式の処分	—	—	—	—	—	63	—	63
配当	—	—	—	—	—	△17,045	△5,262	△22,307
株式報酬取引	—	—	—	—	—	△105	—	△105
支配継続子会社に対する 持分変動	—	—	—	—	—	△228	△2,482	△2,710
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	80	△54	26
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	49	△9,751	—	—	△9,702	—	—	—
所有者との取引額等合計	49	△9,751	—	—	△9,702	△17,237	△7,798	△25,035
2020年6月30日残高	32,834	—	△99,683	264	△66,585	1,165,540	281,615	1,447,155

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	66,566	20,408
非継続事業からの税引前四半期利益	680	—
減価償却費及び償却費	59,640	59,576
持分法による投資損益(△は益)	△5,032	△188
受取利息及び受取配当金	△3,908	△2,977
支払利息	6,460	5,949
営業債権の増減額(△は増加)	40,520	79,627
棚卸資産の増減額(△は増加)	△5,174	12,563
営業債務の増減額(△は減少)	△18,338	△65,235
退職給付に係る資産及び負債の増減額	1,122	1,238
その他	△10,398	△27,030
小計	132,138	83,931
利息の受取額	647	492
配当金の受取額	13,983	8,778
利息の支払額	△6,611	△6,547
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△36,450	△16,536
営業活動によるキャッシュ・フロー	103,707	70,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△54,735	△58,686
有形固定資産の売却による収入	1,626	12,508
無形資産の取得による支出	△1,313	△1,849
投資の取得による支出	△115,355	△1,104
投資の売却及び償還による収入	125,102	65,155
子会社の取得による支出	△1,429	△3
子会社の売却による収入	1,015	1,886
定期預金の純増減額(△は増加)	△564	5,289
その他	△1,691	△470
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,344	22,726

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△66,827	82,587
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	△28,000	67,000
長期借入れによる収入	54,042	51,144
長期借入金の返済による支出	△20,185	△42,961
社債の発行による収入	29,812	49,753
社債の償還による支出	△25,000	△10,000
リース負債の返済による支出	△8,218	△7,087
自己株式の純増減額(△は増加)	△4	△2
配当金の支払額	△28,398	△17,045
非支配持分への配当金の支払額	△14,966	△5,316
非支配持分からの子会社持分取得による 支出	△1,354	△95,795
その他	1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,097	72,277
現金及び現金同等物に係る為替変動による 影響	△7,654	36
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△60,388	165,157
現金及び現金同等物の期首残高	321,541	228,211
売却目的で保有する資産への振替に伴う 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,294	49
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物 の増減額(△は減少)	606	123
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	19
現金及び現金同等物の四半期末残高	259,465	393,559

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は、以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	機能商品	ケミカルズ	産業ガス	ヘルスケア	計				
売上収益									
外部収益	276,626	284,003	208,614	107,879	877,122	39,235	916,357	—	916,357
セグメント間 収益	15,969	12,876	1,715	204	30,764	41,324	72,088	△72,088	—
合計	292,595	296,879	210,329	108,083	907,886	80,559	988,445	△72,088	916,357
セグメント損益 (コア営業利益) (注3)	19,555	20,558	21,090	9,241	70,444	1,890	72,334	△2,275	70,059

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものはエンジニアリング、運送及び倉庫業であります。
- 2 セグメント損益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,651百万円及びセグメント間消去取引376百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費等であります。
- 3 セグメント損益は、営業利益(又は損失)から非経常的な要因により発生した損益(事業撤退や縮小から生じる損失等)を除いて算出したコア営業利益で表示しております。
- 4 当社は、2020年3月期において(株)LSIメディエンス及びその子会社等の事業を非継続事業に分類しており、セグメント情報は非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	機能商品	ケミカルズ	産業ガス	ヘルスケア	計				
売上収益									
外部収益	225,148	181,136	182,928	100,234	689,446	33,291	722,737	—	722,737
セグメント間 収益	12,072	11,762	1,575	203	25,612	40,523	66,135	△66,135	—
合計	237,220	192,898	184,503	100,437	715,058	73,814	788,872	△66,135	722,737
セグメント損益 (コア営業利益) (注3)	9,952	△16,055	13,459	8,772	16,128	1,998	18,126	△3,116	15,010

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものはエンジニアリング、運送及び倉庫業であります。
- 2 セグメント損益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,925百万円及びセグメント間消去取引△191百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費等であります。
- 3 セグメント損益は、営業利益(又は損失)から非経常的な要因により発生した損益(事業撤退や縮小から生じる損失等)を除いて算出したコア営業利益で表示しております。
- 4 当第1四半期連結会計期間より、一部の事業及び連結子会社の所管セグメントを見直しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても、変更後の区分方法により作成しております。

セグメント損益から、税引前四半期利益への調整は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
セグメント損益	70,059	15,010
固定資産売却益	890	8,091
関係会社株式売却益	396	909
固定資産除売却損	△604	△174
減損損失	△714	△54
その他	△149	△60
営業利益	69,878	23,722
金融収益	3,991	3,129
金融費用	△7,303	△6,443
税引前四半期利益	66,566	20,408